

市議会議員
かけのまち子



市議会議員
みわ 陽子



No.546 2024.2.22
日本共産党江南市委員会

あすの江南

電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufo.jp

電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

日本共産党江南市議員団 HP 検索

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

3月議会
始まる

物価高騰下に容赦ない値上げラッシュ



国保税約20%、後期高齢者医療約11%値上げ 介護保険料も基準月額286円（5%）アップの5,635円に

江南市議会3月定例会が、2月22日から始まりしました。3月議会は、2024年度の当初予算全体を審議する大事な議会です。

大型公共施設の建設が次々に始まります

2024年度は新ごみ処理施設、新学校給食センター、老人福祉センターの解体と（仮称）多世代交流プラザの建設、旧図書館の解体とあすま・中央統合保育園（民間）の建設が、次々に始まります。

新年度予算には、これら建設費等の一部が盛りこまれた他、学校給食費の4月分無償化や、いこまいCAR・福祉タクシーの迎車料金（片道）200円を市が負担する予算、加齢性難聴者への補聴器購入費補助など、市民要望に沿った予算も盛り込まれました。

【当初予算案の主な事業】

- 新ごみ処理施設建設事業費、地域振興事業等負担金 1億5,269万円
- 旧図書館解体事業 1億482万円
- 民間統合保育園の整備費補助 1億5444万円（補助全体額の4割）
- 学校給食費4月分無償化 3060万円
- いこまいCAR、福祉タクシー助成（迎車料金補助拡大分含む）6410万円
- 加齢性難聴者への補聴器購入費補助 60万円
（非課税世帯に購入費の1/2を助成、上限3万円）
- 情報システム標準化事業 2億2056万円
- スマート窓口推進事業 361万円（マイナカードで書かない窓口）
- 保育管理システム運用事業 2401万円
- 水道料金改定検討事業 213万円（2025年度に再び10%値上げ）
- 江南駅周辺交通環境改善計画策定 430万円
（江南駅周辺の交通量調査結果をもとに、駅前広場の再整備を中心とした交通環境改善計画の策定）

高く払えない国保税がさらに高く

3月定例会に、国民健康保険税の税率を約20%引き上げる条例改定案が提出されました。

● 年金収入330万円の70歳と69歳の2人世帯の場合
今年度の国保税 246,500円 → 来年度の国保税 294,300円
（47,800円の値上げ、+19.39%）

● 営業所得250万円の45歳、38歳、小学生2人の4人世帯
今年度の国保税 359,100円 → 来年度の国保税 430,600円
（71,500円の値上げ、+19.91%）

国保税の引き下げのために、江南市が独自に繰り入れてきた一般会計法定外繰入金と基金繰入金を、2026年度にゼロとするよう愛知県から要求されていることが、大幅値上げの原因です。市は2026年度にさらに値上げしようとしています。

3月議会の予定

- 2月22日（木） 開会、議案上程、即決議案の採決
- 2月28日、29日、3月1日 一般質問
- 3月5日、7日 議案質疑（本会議）
- 3月8日、11日 総務委員会審査
- 3月11日、12日 建設産業委員会審査
- 3月12日、13日 厚生文教委員会審査
- 3月18日（月） 委員長報告、採決、閉会

* 請願受付の締切は、2月29日です。

党議員団の一般質問

みわ 陽子議員

- ① マイナ保険証一本化は中止又は延期を
- ② 児童館は統合せず存続を
- ③ 市民の声を聞き、市民と共に作る市政を
- ④ 誰もが利用できる公共交通を

掛布まち子議員

- ① 市街地に身近な公園緑地を
- ② 学童保育の民間事業者の参入促進について
- ③ 民間保育園の適正運営のために
- ④ 高すぎる国保税の減免拡充を

* 掛布議員13番、三輪議員14番

概ね3月1日（金）1番 9時からと 2番の予定

古知野区まちづくり委員会 などと懇談（建設産業委員会）

議会建設産業委員会は2月9日、江南駅周辺の現状と将来像について、古知野区まちづくり委員会や北野区、江南駅前商店街の代表の皆さんと懇談を行いました。

出席者からは、駅東商店街の劣化したアーケードの放置や駅前ロータリーの危険な渋滞・混雑、駅前の賑わい欠如、老朽化した駅前第一ビルの今後など、堰を切ったように切実な要望が溢れました。

また、個々の問題の解決はもとより、江南駅周辺の一体的な再開発をと様々な積極的な提案も出されました。各団体がまとまり、行政や地元、民間など各方面を巻き込んで課題解決に当たっていくことが重要との認識で一致しました。